



## 1年の振り返りと来年度に向けて

令和5年度もうすぐ終わります。この1年間を振り返ると嬉しかったことや悔しかったことなど、様々な出来事があったと思います。その出来事ひとつひとつの積み重ねが皆さんにとって大切な「一日」であったことは事実です。新年度も、一日一日を大切に過ごしていきましょう。



### 第1学年 剣道大会を開催

1学年男子体育の授業の一環として、これまでに習得した剣道の技を披露するだけではなく、クラス代表者5名（先鋒・次鋒・中堅・副将・大将）による対抗戦の剣道大会を3月4日に開催しました。剣道は武道の一種であり、「礼に始まり礼に終わる」という言葉があるように、礼儀を重んじています。今回の大会においても、礼、<sup>そんきょ</sup>蹲踞（つま先立ちで深く腰をおろし、膝ひざを十分に開いて上体を正し重心を安定させる基本姿勢）、試合開始、勝敗決定、蹲踞、竹刀を納める、礼という一連の動作を守れるように、教員が声をかけながら実施しました。中には、面が決まり一本をとった直後に思わずガッツポーズをとってしまったために、その一本が取り消された人もいました。大会の結果は、決勝において代表戦で一本をとった1年2組が優勝し、準優勝は1年4組でした。



### 剣道大会で優勝して 1年2組 大将 古川 晴(名取第一中出身)

今回の剣道大会では、チームで丸となって一生懸命取り組むことの素晴らしさを学びました。試合に出ていない人たちも夢中になって試合中に仲間のことを応援していて、団結力の大切さや、強さを感じることができました。この剣道大会を通して、何事にも一生懸命取り組むということの大切さや、団結するということの強さを知ることができ、とても良い経験になりました。



### 石ノ森ふるさとマンガ作品展で最優秀賞受賞

本校のコミック・イラストレーション部2年の跡邊菜々子さんが、第24回自主企画展「石ノ森ふるさと漫画作品展」に出品し、オリジナルマンガ作品の漫画の部で最優秀賞を受賞しました。受賞作品は、漫画家・石ノ森章太郎さんの出身地である登米市の「石ノ森章太郎ふるさと記念館」の展示会場に期間限定で展示されました。



### 漫画家への夢を形に 2年 跡邊 菜々子(岩沼北中出身)

自分は小学生のころに妹が買ってきたコロコロコミックを読んでマンガの面白さを知り、そこから漫画家になりたいと思うようになりました。今回石ノ森ふるさと漫画作品展に応募したのも、現状の自分が外部でどのくらい通用するのかを確認したいと考えたからです。より良い作品を作るためには何度も作品を作り、試行錯誤を繰り返すことが重要なため、この経験を糧にして次へとつなげていきたいです。ただ、今回応募した作品展の参加者のほとんどが登米市の地元の小中高生だったため、申し訳ない気持ちになったと同時に、このような経験はあまり体験する機会がないので、この経験もマンガの素材に使いそうだなと感じました。支えてくださった先生方や友人たちには感謝しかありません。本当にありがとうございました。



## 野球部が海岸林再生ボランティアに参加

昨年に引き続き、3月2日に野球部が東日本大震災復興海岸防災林再生ボランティアに参加しました。この活動は高野連の絆プロジェクトを兼ねています。

今年はクロマツの本数調整伐を行いました。本数調整伐はクロマツが深く根を張り、太く、枝を多く付けて育つために重要な作業で、今後も50年で6回実施されます。このプロジェクトに関わる皆さんの情熱に触れ、本校野球部もクロマツのように継続的な努力によって大きく成長したいと考える機会となりました。

## 地域と共に歩む 2年阿部くるみ(みどり台中出身)

NGO オイスカの吉田さん、森林組合の方々の指導のもと、野球部員とOB・OG、先生方の12名で参加し、貴重な経験をする事ができました。このボランティアは、東日本大震災による津波の影響で無くなってしまった閑上地区の防風林を再生するというものです。今回は、5年前に植えたクロマツを間伐するという作業でした。一人一本のこぎりを持ち、二人一組で木を切り倒していきます。木には太いものもあり、人の力で切るにはかなりの力が必要でした。身体的にも精神的にも負担のかかる作業でしたが、仲間と協力して切りやすいようにし、励まし合うことでなんとか間伐を予定より多く行うことができました。震災の被害を受け、多くのものを失いましたが、それを復元しようとしてくれる人がいる。その1つがこのNGO オイスカさんの海岸林再生ボランティアです。ぜひ、多くの人に参加してもらい、話を聞き、活動を体験してほしいと思います。



## 4校合同 なとりん号ワークショップ

2月5日・21日に本校生徒が、なとりん号・なとりんくるのイベントに参加しました。1年生4名は農産物直売イベントで宮城農業高校産の野菜を、高専名取や尚絅学院大学の学生と共に販売しました。雨の中、名取駅西口で地域の皆さんに声をかけながら完売しました。2年生4人は「公共交通利用促進のためにできること」について、前述の3校の生徒、学生と共にワークショップをしました。自分達の意見を堂々と発表するだけでなく、他の意見にも耳を傾けながら、今後の名取市の公共交通について深い議論ができました。3月1日の卒業式では、なとりんくるを利用して来校された保護者の方も複数いらっしゃいました。今後も本校生徒がフィールドワークで活用するなど、なとりん号・なとりんくるの利用促進に繋がる工夫を探究していきます。

## 共同で考える意義 2年小浦向夏(名取第一中出身)

なとりん号利用経験者の中から、名取市について探究している人たちでグループを作り、ワークショップに参加してきました。名取市の交通をより良いものにするにはどうすれば良いかを話し合い、良い点や課題点を出し合いました。立場の違う人の前で高校生の視点での解決策を提案・発表することで、私たちの手でより良いものを作り上げていきたいという意識が高まりました。名取市役所の方や他の学校の方々からは、私たちが思いつかないような意見を聞くことができ、大学生の発表では、高校生とは分析の視点が異なることに驚きました。このような貴重な体験から学んだことを、今後の探究活動に活かしていきたいと思います。



## 国道4号 名取市増田北地下道が3月30日(土) 16時に開通!

名取北高校からJR名取駅に向かって進んだ国道4号線で行われていた地下道の工事が令和6年3月30日に終了し、増田北地下道が新たに開通します。この開通により、国道4号線の横断歩道がなくなります。この場所ではかつて、横断歩行者の死亡事故が発生している危険な場所で現在も交通量が非常に多く、本校生徒が多数通行する場所となっています。新学期からは横断歩道ではなく、地下道を通行しての登下校となりますのでご注意ください。

- 防犯カメラ：11カ所
- 非常用押ボタン：6カ所
- サイレン付回転灯：4カ所



## 令和6年度始めの主な予定

4月8日(月)	8:35登校	11日(木)	新1年生情報モラル研修・課題テスト
	9:00~新任式・始業式		新2、3年生普通授業
	13:30~入学式	12日(金)	新1年生授業開始
9日(火)	身体測定(1~4校時)	16日(火)	新1年生結核検診(午前)
	対面式・部紹介(5~6校時)		部活動登録
10日(水)	新1年生オリエンテーション	17日(水)	尿検査回収日
	新2、3年生普通授業		耳鼻科検診(希望者)